



2013年3月期(2012年度) 決算説明会資料

2013年5月31日

岡谷電機産業株式会社

東京証券取引所 市場第一部
証券コード 6926

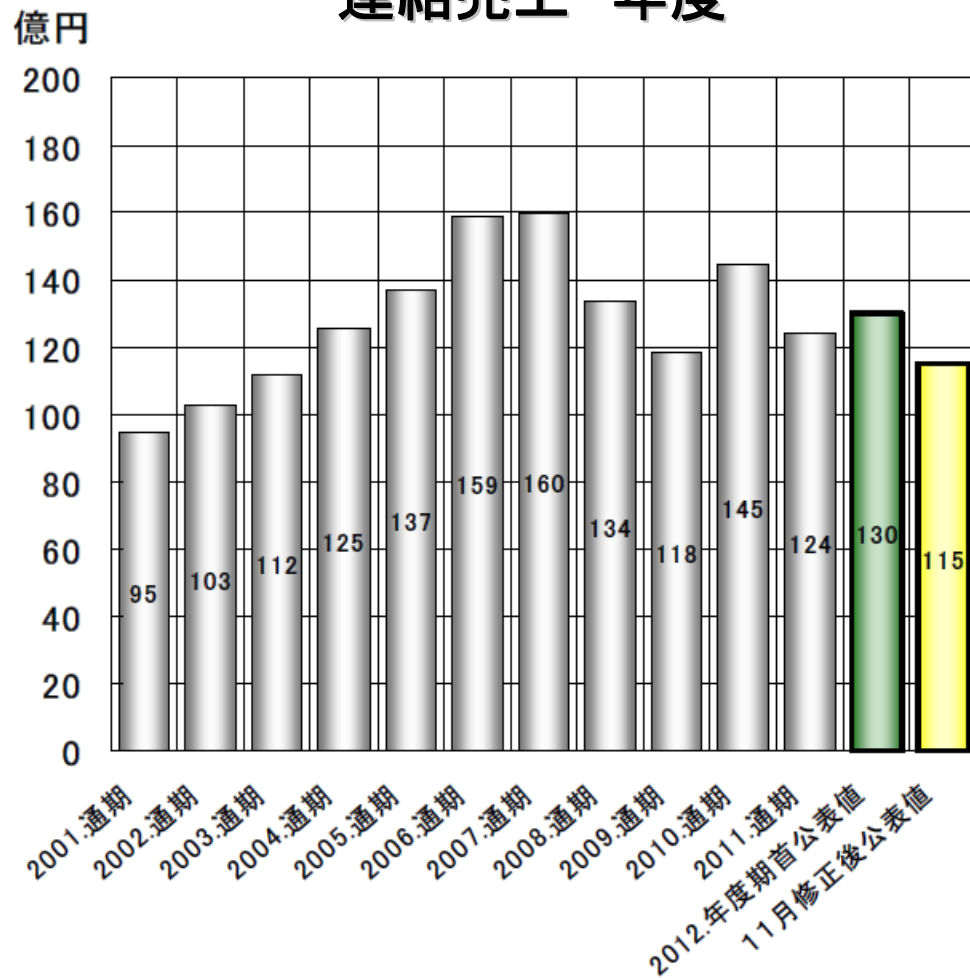
10S-OKAYA 2012-2014
Customer Trust **OKAYA**

**〔 I 〕 2013年3月期
2012年度決算説明**

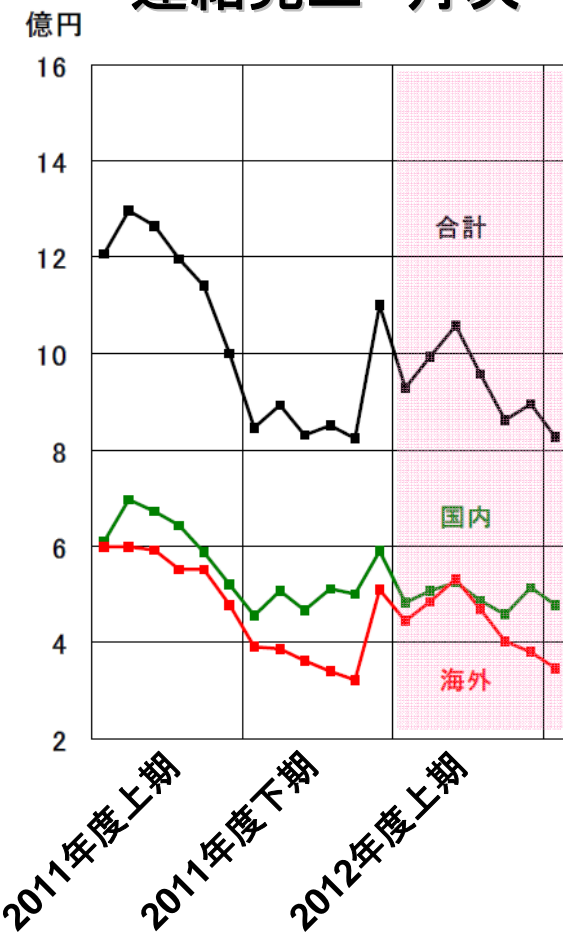
2012年度は 130億の売上を目指しスタートしたが 中間期で115億に修正

(11月13日)

連結売上 年度



連結売上 月次



2012年度業績

	2011年度	2012年度				修正後の 公表値に 対して
		修正前 公表値	※ 修正後 公表値	業 績	前年比	
売上高	(百万円) 12,432	(百万円) 13,000	(百万円) 11,500	(百万円) 11,326	△9%	△2%
営業利益 (利益率)	603 (4.9%)	700 (5.4%)	550 (4.8%)	194 (1.7%)	△68%	△65%
経常利益	625	700	540	323	△48%	△40%
純利益	398	480	370	207	△48%	△44%
配当	11	11	9	9	△2円	

※11月13日修正

しかし、修正後の公表値も守れず
又、配当も減額し
大きな減益と言う結果になった

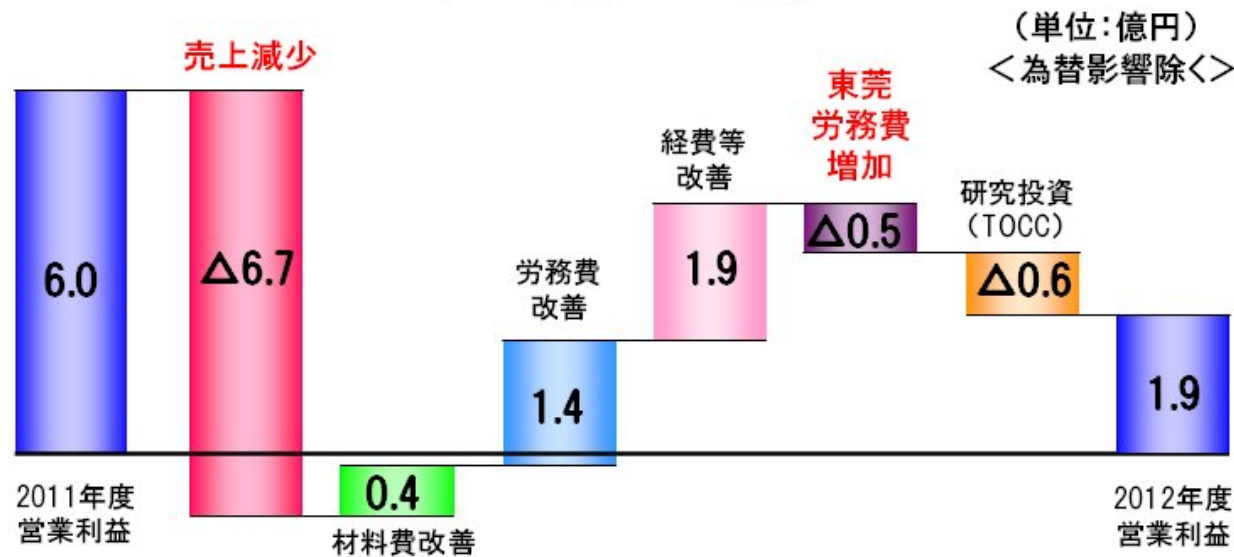
減益は売上減による仕事量の減少

売上高(億円)		
2011年度	2012年度	差異
124	113	△11

国内 $\Delta 5.8$
 海外 $\Delta 7.3$
 為替影響 $+2.1$
 (78.89→82.33 3.44)

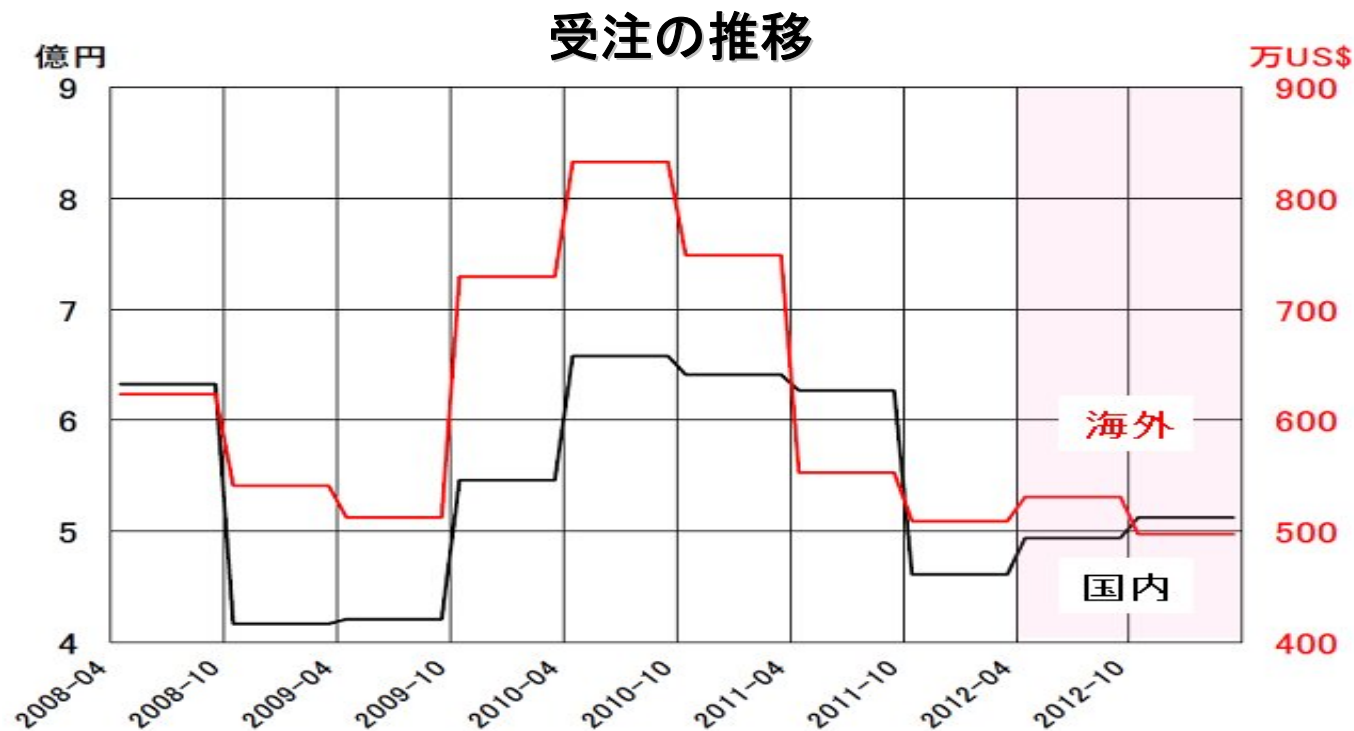
年度比較営業利益の増減分析グラフ

(2011年度/2012年度)



又、下期から 中国東莞工場の労務費増加が加わった

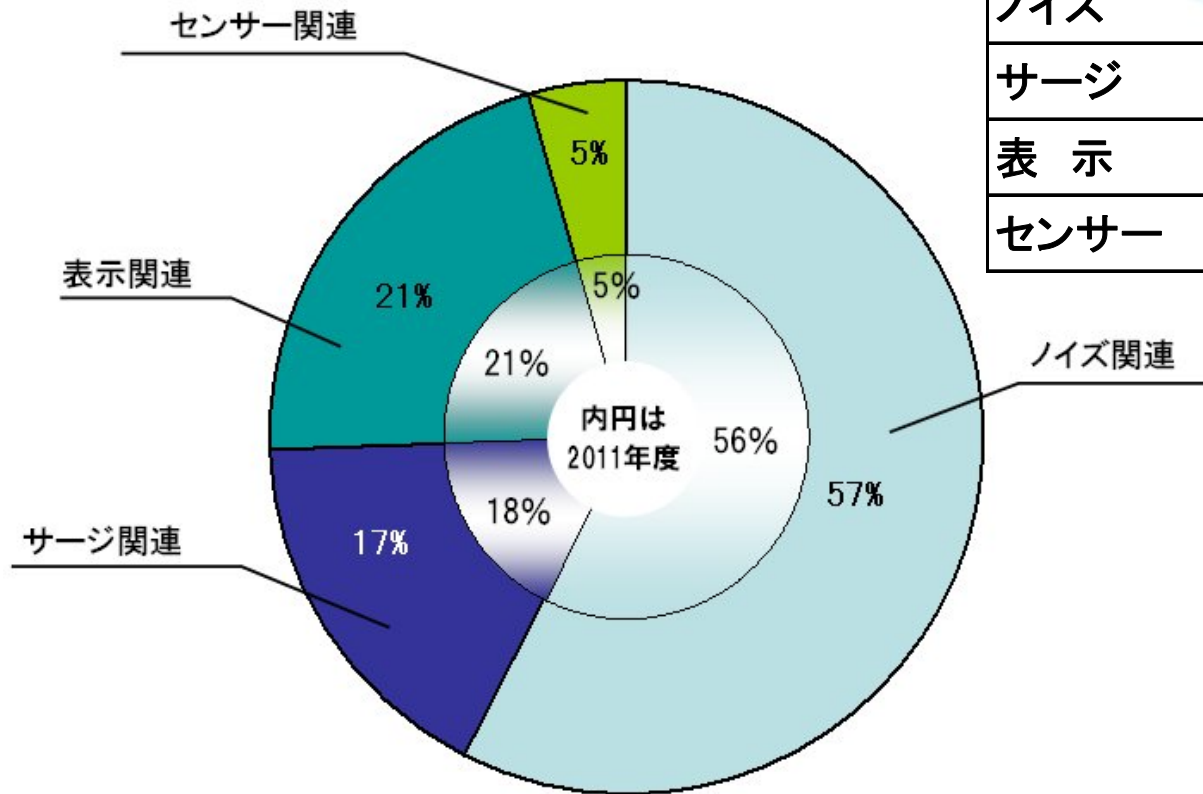
売上の減少は海外、特にアジアが大きい



地域別売上高(連結) 単位: 億円、万USD

	売上高			前年比	構成比	
	2011年度	2012年度	増減			
国内	68	62	-6	△9%	54%	
アジア	46	41	-5	△11%	36%	
	USD	5,798	4,930	-869	△15%	
USA・EU	10	10	0	0%	10%	
	USD	1,377	1,334	-44	△3%	
合計	124	113	-11	△9%		
	USD	7,176	6,263	-913	△13%	

事業別売上高構成比・前年比

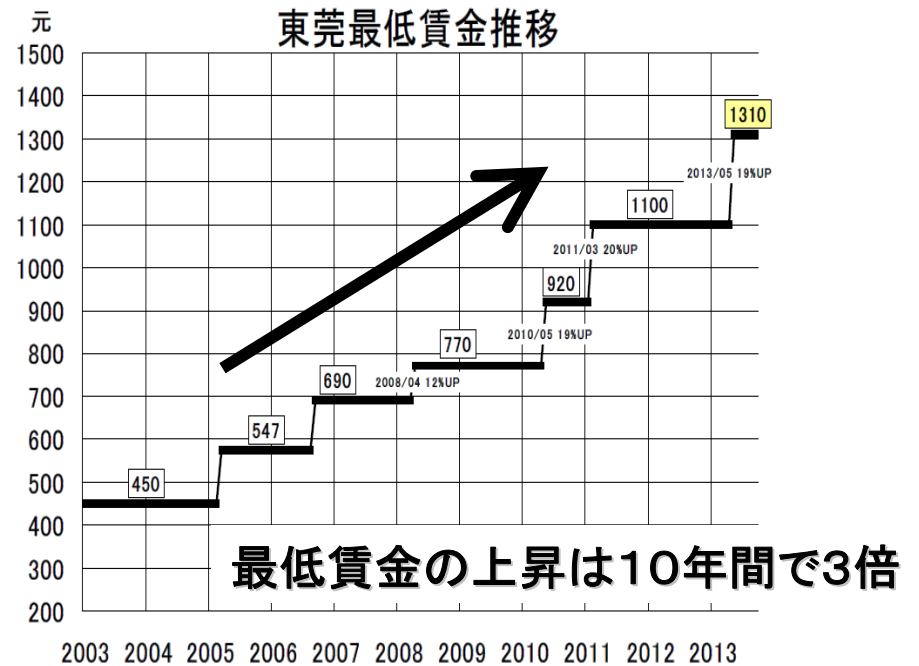


事業別	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年比 (%)
ノイズ	6,461	57	92
サージ	1,964	17	86
表示	2,386	21	93
センサー	512	5	90

全てに悪かった

東莞の労務費増加

中国の人件費
この3年間で6割増
アジア新興国で最高



この賃金の上昇も問題だが

+

最近は、人が集らない・辞めてしまう

(賃金の上乗せ・作業効率の低下)

大きな課題

2013年3月期 財務状況(連結)

(単位:百万円)

	12/3期	13/3期	増減
流動資産	6,827	6,882	55
現金及び預金	1,217	1,116	△101
受取手形及び売掛金	3,844	4,071	227
棚卸資産	1,397	1,348	△49
その他	369	347	△22
固定資産	5,314	5,540	226
有形固定資産	2,836	2,863	27
無形固定資産	326	226	△101
その他の資産	2,151	2,450	299
資産合計(総資産)	12,141	12,423	282
支払手形・買掛金	1,013	968	△45
借入金	1,395	982	△414
その他	1,757	1,943	186
負債合計	4,167	3,894	△273
純資産合計	7,973	8,529	556

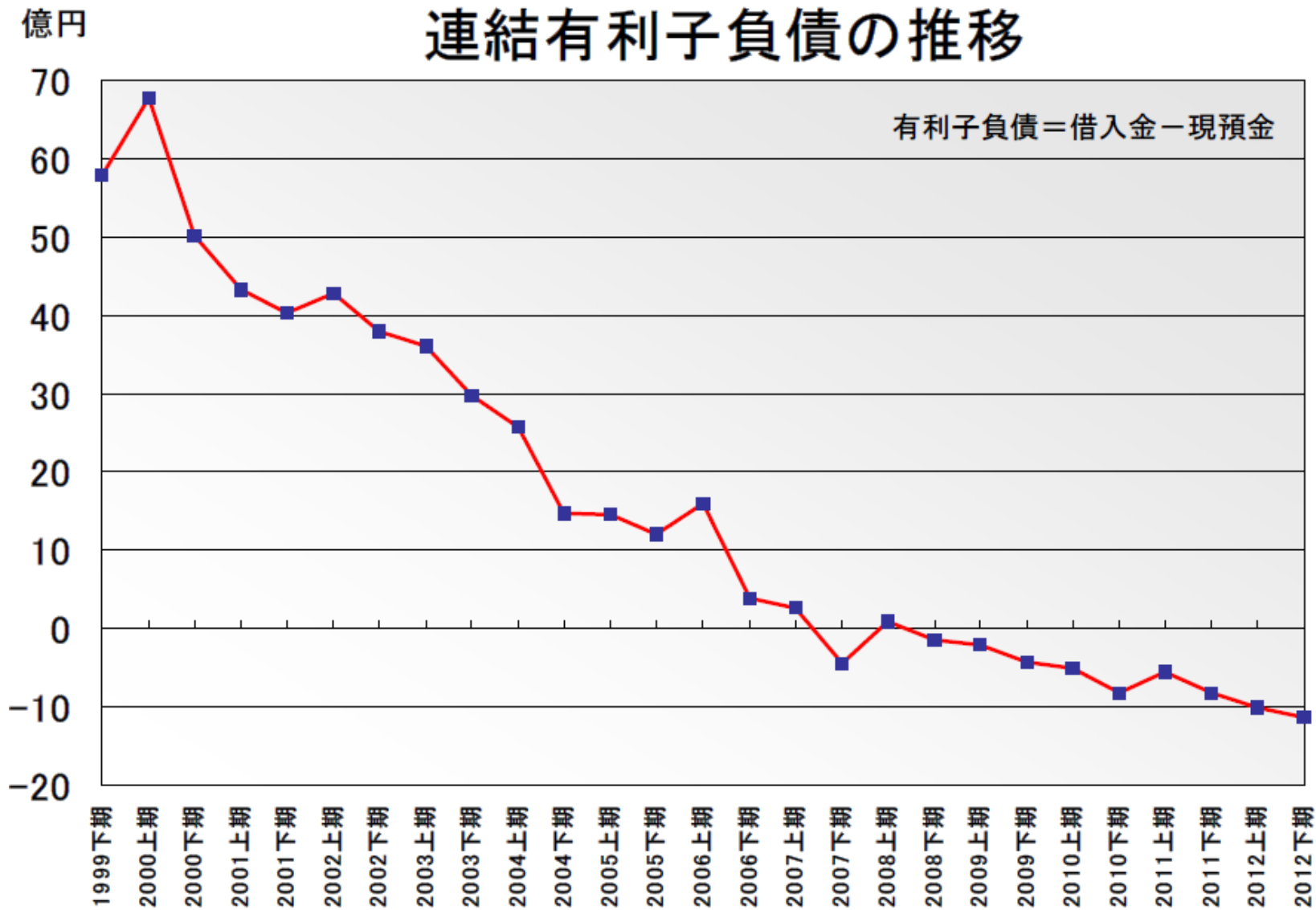
有価証券の時価上昇
2.1億円

借入金返済
△4.1億円

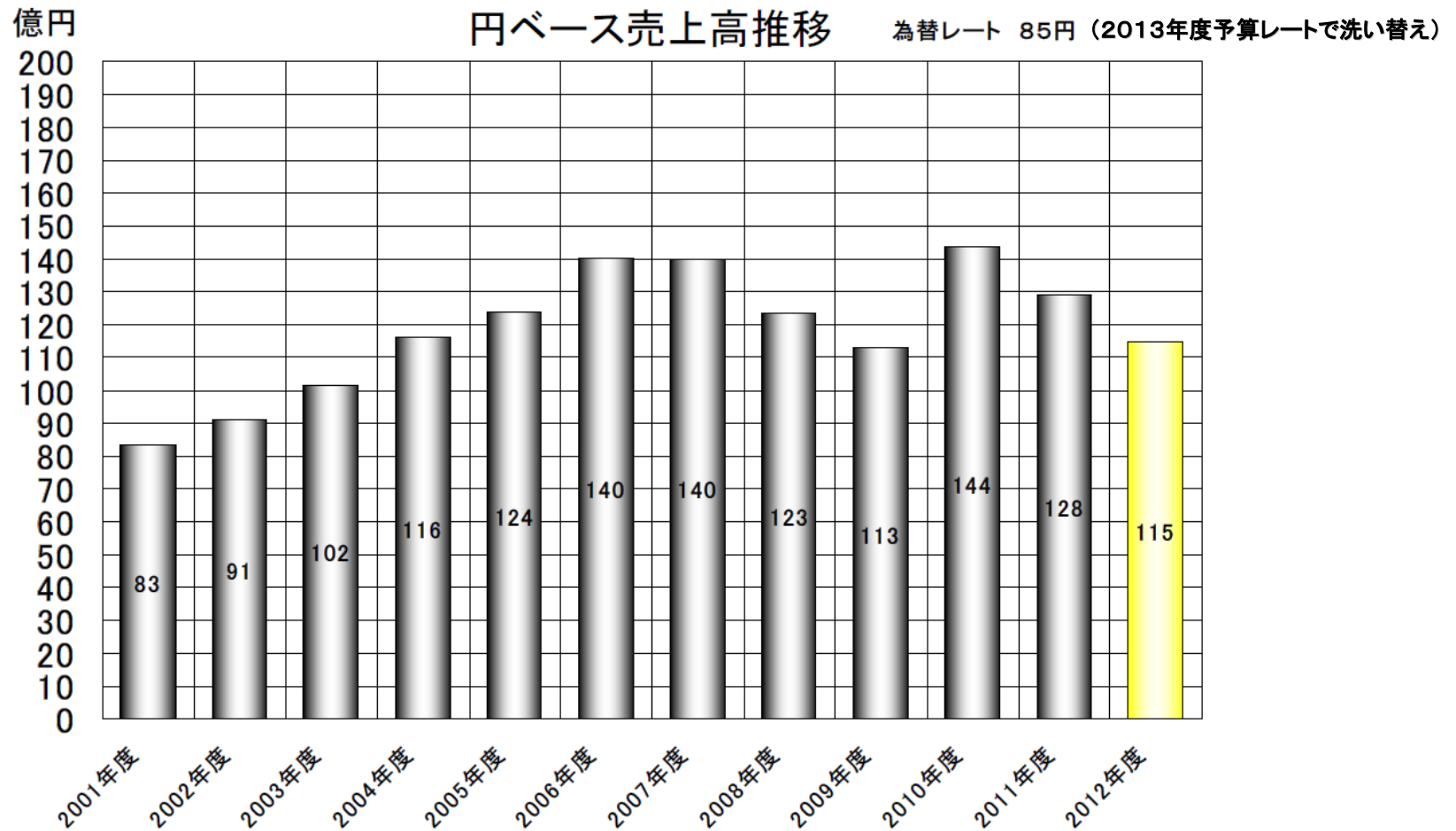
有価証券評価
1.4億円
為替換算調整勘定
3.6億円

自己資本比率
65.5% → 67.7%

連結有利子負債の推移



今、OKAYAが対処すべき最大の課題は 売上が8年前に戻ってしまった

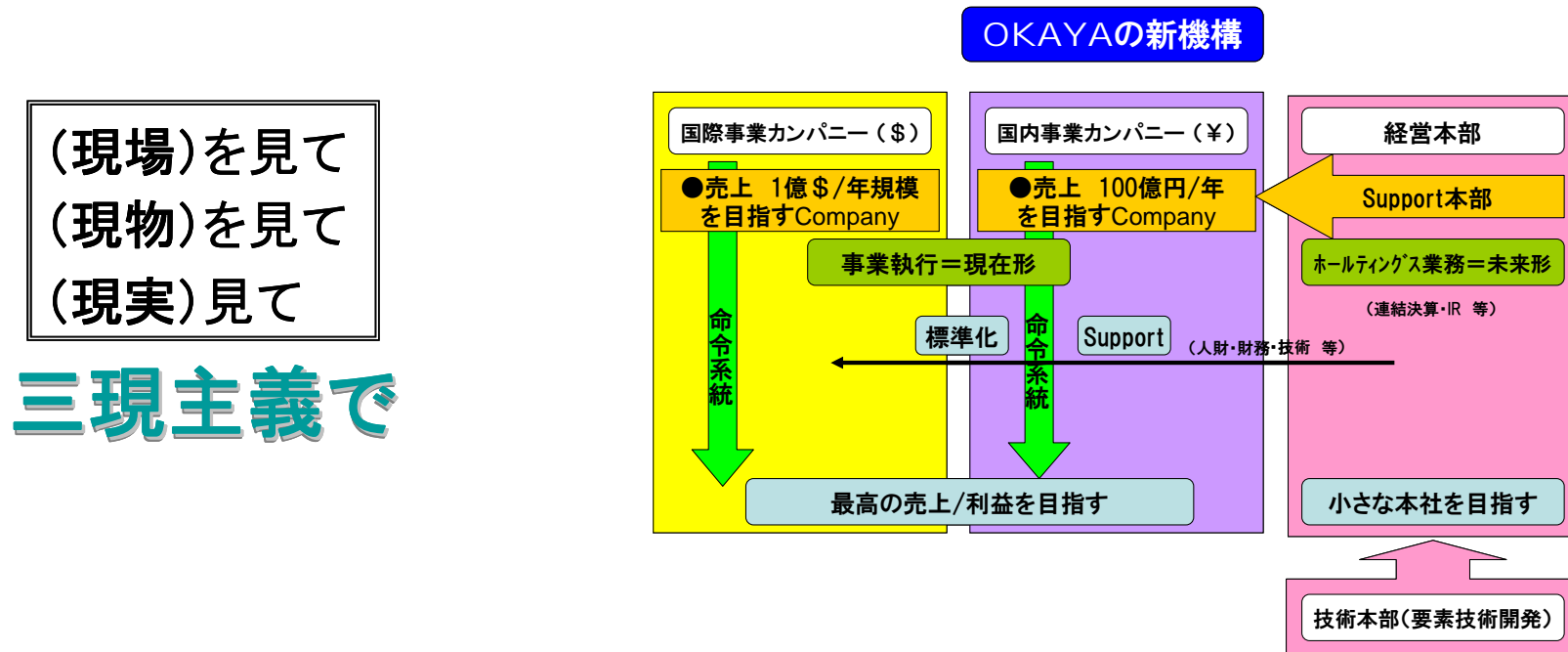


〔Ⅱ〕 2014年3月期

2013年度業績見通し 及び 施策

2013年度の施策

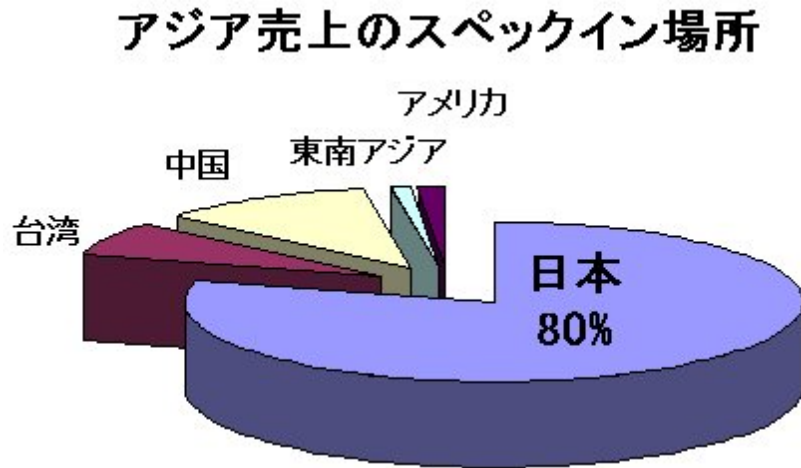
今回の機構改革を機に
初めて海外に3名の役員を常駐させ
管理範囲と責任を明快にさせた



責任者は状況を肌で感じ取り
実行スピードを上げる

海外受注の底上げ

スペックイン営業力の強化・・・日系以外を増やす



これまで海外は、日系が主
従ってスペックインの大半は日本
〔アメリカを除けば、海外売上の9割が日系〕
〔内8割は日本でのスペックイン〕
これまでの海外営業は、その追かけが主
『その癖が治っていない』
本質を良くする

タイ(バンコク)に販社を設立

Okaya Electric Thailand Co.Ltd

従業員5名(日本人2名)

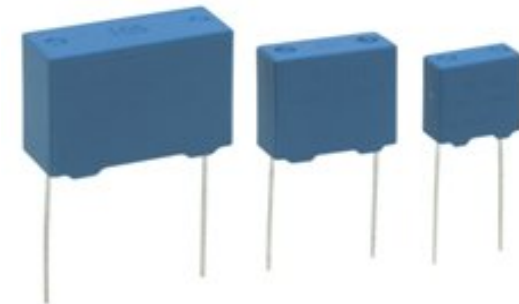
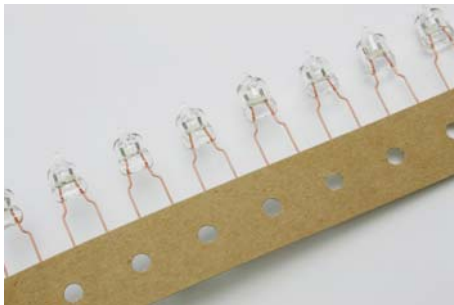
中国→東南アジアの発展

海外は地域と顧客の拡大がテーマ

海外に商品開発機能をつくる

- * 日系以外を増やすには
OKAYAの標準だけでは対応が困難
多様化する要望に対してスピードが必要
- * 今後は、日系の現地開発・現地調達が増える
- * 営業マンのスペックイン営業力強化の支援を行う
- * 技術者が生産現場のモノづくり・市場を知り、設計に反映させる

市場拡大機種への投入 (コスト低減・機械化対応機種)



現状を良くする(改善)

人が集らない・辞める・労務費の高騰

- 東莞工場の機械化・間接人員の削減(省人化)
樹脂処理～外観検査工程+間接人員 300名の削減
- スリランカ3000万個体制(中国リスク対応)
モノづくりの基礎を強固にし、頼れる工場にする
- 安定人財の確保(労務対策)
品質コスト・効率のムダが発生

売上増・改善も厳しいのは海外
今期は海外に力を入れる

国内は

国内は現在も休業をとっている状況
この状況を打破する為にも



今期は、OKAYAが弱い・この先強化していく
この市場を攻める

『方向転換の年にしたい』
キーワードは大きなモノ、これを増やす



エコ発電の
パワーコンディショナーに
使われる
大容量・大電流コンデンサ

事業別売上計画

(単位:百万円)

	2012年度	2013年度	増減	前年比	重点ターゲット市場
ノイズ	6,461	7,430	969	115.0	・太陽光発電 (今年はコンデンサを伸ばしたい) ・急速充電器
サージ	1,964	2,330	366	118.6	・LED照明用SPD ・道路関係(HGW・カメラの通信)
表示	2,386	2,240	△146	93.9	・PDP・LCDを終息しLEDに特化する ・特殊照明用LEDを1.5倍に (工作機・店舗・エレベータ等)
センサー	512	600	88	117.2	・産業機器向エンコーダー (ロボット・サーボモータ等)
合計	11,326	12,600	1,274	111.2	

2013年度 投資計画

● 改善設備投資 380百万円

省人化 280百万円

品質・材料改善 他 100百万円

● 新商品開発設備投資 ... 340百万円

TOCキャパシタ 70百万円

設備投資計 720百万円

● 研究開発投資 520百万円

TOCキャパシタ 170百万円

投資合計 1240百万円

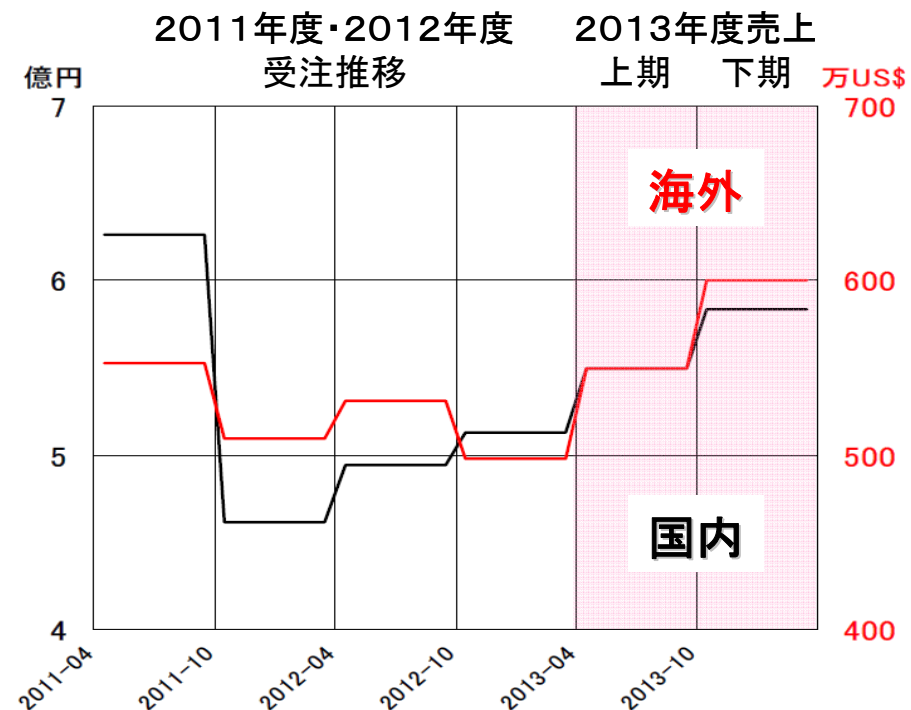
2013年度の業績予想(売上高は)

単位: 百万円(万US\$)

	連 結			
	上 期	下 期	年間予想	前年比(%)
売上高	6,100	6,500	12,600	111
国内(百万円)	3,300	3,500	6,800	110
海外(万US\$)	3,300	3,600	6,900	110
海外(百万円)	2,800	3,000	5,800	

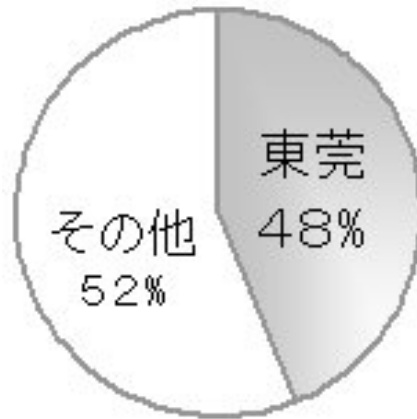
売上は海外・国内共に
昨年度の10%UP

(予算レート: 1US\$=85円)



2013年度の費用増加と改善は

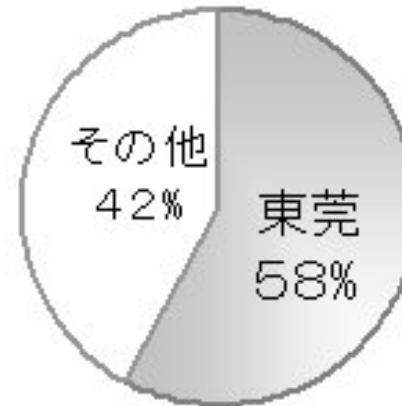
費用の増加
5.2億



内 訳

労務費	2.8億
(内、60%東莞)	
償却	1.3億
他、経費	1.1億

改善
2.5億



改善投資

単位: 億円

省人化投資	2.8
その他 (品質・材料改善 他)	1.0
計	3.8

(内、東莞 2.5)

2013年度の業績予想(営業利益は)

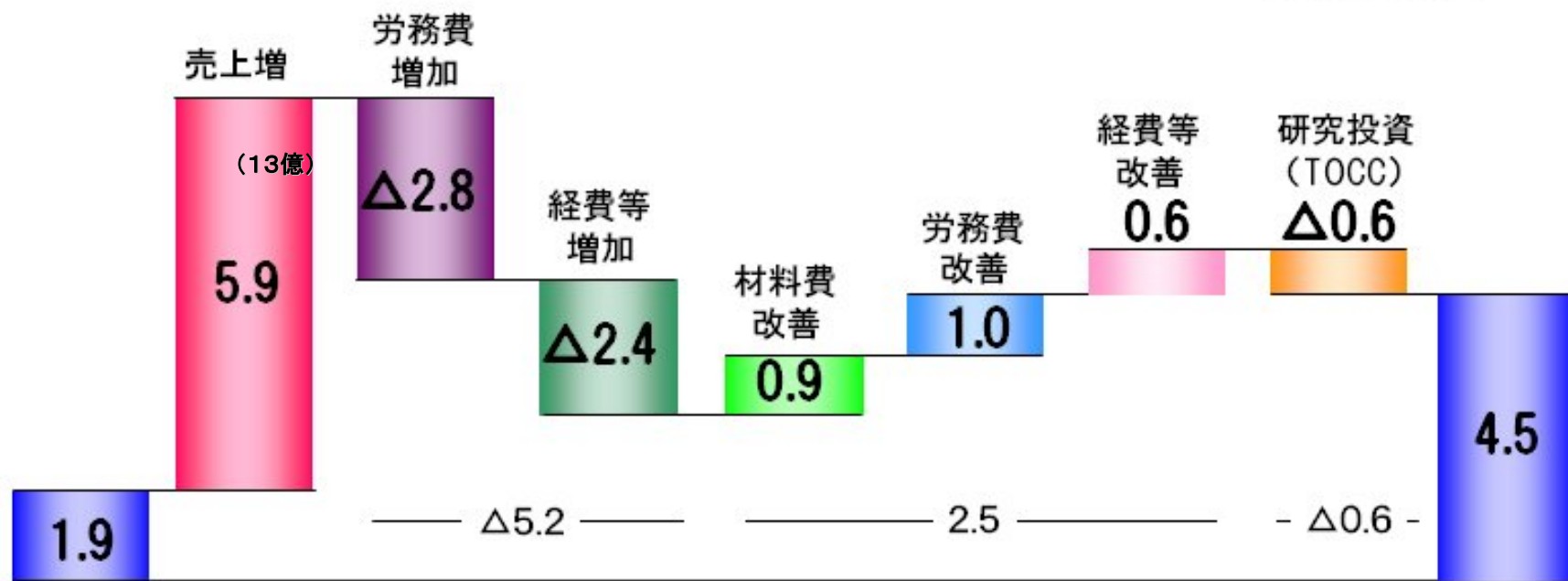
単位:百万円(万US\$)

	連 結			
	上 期	下 期	年間予想	前年比(%)
売上高	6,100	6,500	12,600	111
国内(百万円)	3,300	3,500	6,800	110
海外(万US\$)	3,300	3,600	6,900	110
海外(百万円)	2,800	3,000	5,800	
営業利益 (利益率)	150 (2.5%)	300 (4.6%)	450 (3.6%)	232

年度比較営業利益の増減分析グラフ

(2012年度／2013年度)

(単位:億円)
<為替影響除く>



2012年度
営業利益
(実績)

2013年度
営業利益
(計画)

配当は据置きとしたい

単位：百万円(万US\$)

	連 結			
	上 期	下 期	年間予想	前年比(%)
売上高	6,100	6,500	12,600	111
国内(百万円)	3,300	3,500	6,800	110
海外(万US\$)	3,300	3,600	6,900	110
海外(百万円)	2,800	3,000	5,800	
営業利益 (利益率)	150 (2.5%)	300 (4.6%)	450 (3.6%)	232
経常利益	150	300	450	139
純利益	130	220	350	169
配当	中間期4円＋期末5円＝年9円			

(配当性向58%)

**ご清聴ありがとうございました
ご支援のほどよろしくお願いいたします**

連絡先

窓 口：経営本部

メールアドレス：OEI_Kouhou@okayaelec.co.jp

電話番号：03-4544-7000

FAX番号：03-4544-7007

なお、本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が、様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。